



Fire-Fighting Teams  
of  
HIDAKA CITY

# まち火消し

編集発行日高市消防団 平成9年1月1日 第1号

感謝



日高市消防団長  
野口 明

消防団員は、平素、生業を  
行い、一朝有事の際は、災害  
による被害を最小限に食い止  
める任務があります。

このことから日頃から訓練  
を重ね有事に備えております。

消防団の家族皆様方には、  
団活動に多大なご理解を頂き  
団員が安心して災害出動でき  
るのも、偏に家族皆様方のお  
陰だと感謝しております。

消防団員は「妻を愛し」  
「家族を愛し」そして「日高  
市を守る」ことを責としてお  
ります。

この度、広報誌「まち火消  
し」を発刊し、市民の方々に  
消防団の活動などをお知らせ  
し少しでも消防団にご理解を  
頂ければ、幸いと存じます。  
是非、今後ともご理解とご支  
援をお願い申し上げます。

「まち火消し」の  
発刊にあたって



日高市長  
野 昇

団員の皆さまが、「市民の  
生命財産を守る」という崇高  
なる郷土愛の精神で、消防活  
動を活発に展開されているこ  
とに、心から感謝と敬意を表  
します。

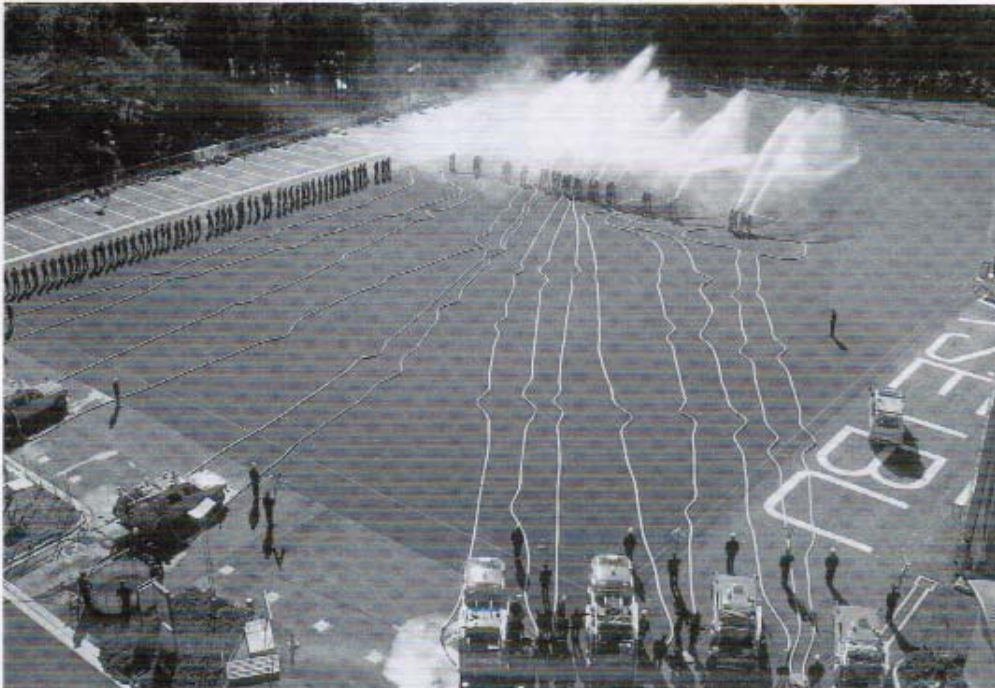
さて、昨年の阪神・淡路大  
震災の教訓から、地域に根ざ  
した消防活動が防災に大きな  
力であることは申すまでもあ  
りません。大きな災害には常  
備の消防力にも限界があり、  
地域を守る消防団に頼るとこ  
ろは大きいものがあります。

このたび、消防団広報誌  
「まち火消し」を創刊され、  
市民の先頭に立って地域の防  
災意識の高揚を図られること  
に大きな期待を申し上げます  
とともに、団員皆さまのますま  
すのご発展とご活躍をお祈り  
申し上げます。

謹賀新年

今年もよろしくお願ひ致します  
平成九年元旦

日高市消防団員一同



平成8年度 日高市消防団特別点検 (防災センターにて)

## 消防操法大会

7月7日防災センターで埼玉西部広域事務組合発足後、初めて、第3回日高市消防団操法競技大会を行いました。



大会は、操法技術の向上と士気の高揚を図る目的で2年に1度行います。

操法は、指揮者及び各隊員の操作要領、行動及び動作全般並びに有効放水までの所要時間で競われます。

練習は、分団毎で週に数回

夜間練習を行い、操作の反復練習を何度となく行います。

その結果、練習に耐えた達成感と充実感により、分団内の結束の和は、更に広がります。

大会結果は、次の通りです。

優勝 第1分団

準優勝 第2分団

3位 第6分団

〃 第5分団1部

## 防災訓練

9月1日防災の日に先立ち市防災訓練は、本年も8月31日に行われました。

今回は、本会場の高根小学校を始め、地区会場の武蔵台



会場と高萩会場の3カ所で行われました。

当消防団は、広報塔の警報と同時に全分団が本会場の高根小学校へ参集し、交通整理、木造建物火災消火等を行い、万一の災害に備えての対処方法を訓練しました。

そして訓練の最後には、消防署と消防団での一斉放水を行い、防災訓練の幕を閉じました。

この訓練で、防災機関及び地域住民が一体となった訓練を行い、防災意識の高揚と防災に関する知識が向上できたと思います。

## 平成8年度 年間事業計画

4月

- ・ 任命辞令交付式
- ・ 新入団員・幹部訓練
- ・ 普通救命講習

5月

- ・ 役員県外研修

6月

- ・ 操法合同訓練
- ・ 交通法規講習会

7月

- ・ 市消防団操法大会
- ・ 飯能支部操法大会

8月

- ・ 家族慰安
- ・ 富士登山駅伝へ参加
- ・ 市防災訓練



# はるば



## 家族慰安

消防団の活動は、訓練ばかりと思われがちですが、楽しい行事も色々あります。

中でも、毎年8月に行われる家族慰安がその一つです。

団員とその家族、子供から大人までが参加し、行われます。

今年、栃木県の日光江戸村へ2日間、2班に分かれ日帰り旅行。子供から大人までが楽しめ好評でした。

今までの家族慰安は、東京ディズニーランド、サマールランド、栗田貫一ショーなどを行っていました。

次回の家族慰安は、どこへ...。団員と家族はとても楽しみにしています。



第3分団の団員と家族

# 活動



## グラウンドゴルフ

正月気分もぬけない1月7日、消防団の初仕事は出初め式です。

そして、式典終了後、北平沢グラウンドで全分団が参加し、恒例のグラウンドゴルフ大会を行いました。

口頃の訓練時とは違う雰囲気の中、真剣な表情でゲームは進んでいきました。

団員同士は、他分団と交流の場がありませんので、とても良い機会でもありました。ゲームの結果は、野口団長の優勝で幕を閉じました。

## ねるとんパーティー

ここ数年、消防団員の独身者と看護婦さん(旭ヶ丘病院)との交流会があります。

今年は、坂戸グラウンドホテルで、男性31名、女性26名の参加者により「ねるとんパーティー」を行いました。

まずは、立食パーティーから始まり、借り物ゲーム等をしているうちにお互い打ち解け合い、話もはずむ頃、いよいよ「告白タイム」。

その結果、なんと8組のカップルが誕生しました。

副賞には、デイズニールランドのペアチケットが贈られ、二人で楽しんだことでしょう。



その後の成り行きも気になるところですが、めでたくゴールインされたカップルもいるようです。

## 富士登山駅伝



8月4日快晴霊峰富士を舞台に、第21回富士登山駅伝競走大会が行われました。

これは、御殿場市陸上競技場を発着とし、富士山頂を折り返す11区間46キロメートルを6人の選手で、タスキリレーするものです。

当消防団は、奥武蔵駅伝に4年連続出場し、実力も付き出場を決意しました。

この駅伝は、過酷なレース

の為、出場は100チームに限定され、白衛隊や大学の強豪チームが多数参加し、出場できるか心配したが、幸いにも参加できました。

駅伝は午前8時にスタート予想以上の厳しいコースに、各選手悪戦苦闘を強いられましたが、惜しくも繰り上げスタートになり残念でした。でも、選手が怪我もなく、無事完走できた事は、幸いでありました。

結果は、90チーム完走中84位、5時間0分36秒で、次回に選手は期待を寄せております。



9月

- 各分団県外研修

10月

- 部隊、操法訓練

- 各地区体育祭

- 各地区消防訓練

11月

- 特別点検予習

- 特別点検



12月

- 教養講習会

- 歳末特別警戒

1月

- 出初め式

- 奥武蔵駅伝警備

- 奥武蔵駅伝へ参加

2月

- ねるとんパーティー

3月

- 日高かわせみマラソン大会警備

# こんな事もしております

仲間同士の親睦を図るため

## 北海道旅行（団本部）

今年、団員から「2泊」でとの声もあり、初めて2泊3日の北海道旅行を行いました。旅行は、全員が参加で、北の大地を満喫し、心も体もリフレッシュできました。



## グアム旅行（第1分団）

今年、グアム旅行。普段の消防団活動を離れて、開放感に包まれ、団員同士が、和気あいあいに数日を過ごし、

分団の結束をより強いものにしていきます。



## サッカー（第2分団）

今年、分団間の交流・親睦を深めるために、第1分団とサッカーの試合を行いました。初めは、「おらあサッカー

はわかんねえで」「怪我すんかしんねえなあ」との声も聞こえましたが、いざ試合となると、日頃の訓練成果とチームワークの良さも手伝い、白熱した試合が展開されました。試合後は、懇親会が行われ、楽しいサッカーの談話が、夜遅くまで聞こえておりました。

## ゴルフ（第3分団）

年2回のコンペ。1回目は旅行時、2回目はOBと一緒にに行っています。

訓練の時とは違い、和気あいあいで行い、ショットの番になると目の色が変わります。結果はOBの連発！でも、仲間とのゴルフは、とても楽しいひとときです。



## 旅行・ゴルフ（第4分団）

今年、9月中旬に台風直撃という悪天候の中、伊豆長岡温泉へ一泊、話題の鎌倉シマネワールドを見学しました。

また、当分団では、現役団員とOBとの親睦を深めるゴルフ会もあります。

## スキー・バイクツーリング（第5分団）

今年、10月にコンペが行われ、「ナイスショット」続出でゴルフを堪能しました。

私達の分団では、消防活動は基より、団員同士で、バイク・車でのツーリングやスキー等を行い、仲間の親睦を深めています。

これからも、色々なイベントを企画し、和気あいあいに活動をしていきます。



## 香港旅行（第6分団）

香港は領土が狭く、ショッピングのメッカでもあり、又夜の街は百万ドルの夜景と言

われ大変きれいでした。昼は観光、夜は・・・と言う感じで、あっという間に楽しい分団旅行は終わりました。「もう一度香港へ」そんな気持ちで一杯です。



## 編集後記

初めて、まち火消しを発刊し、消防団の活動が市民の方々に、少しでも理解していただく事を目的に創刊しました。市民の方々にご理解を頂き、消防団へ入団をお願いすると共に、今後も郷土のため頑張りますので、ご支援・ご理解をお願いいたします。

なお、表紙の題字は、新井好一氏（楡木39）にご協力を頂きました。（y）